



↓ J-StarX

BioUK Launchpad

Biotechコース | No. C221

募集要項

応募締め切り：2024年9月13日(金) 17:00 (JST)

JETRO

日本貿易振興機構(ジェトロ)

INDEX

- 01 | コース概要
- 02 | プログラム構成
- 03 | スケジュール
- 04 | 対象者・応募要件
- 05 | 費用負担
- 06 | 選考プロセス・基準
- 07 | 応募方法
- 08 | 注意・免責事項
- 09 | 問合せ先

01 OUTLINE | コース概要



目的

英国での研究開発や市場参入の第一歩となる機会を創出する。

1	英国ライフサイエンスエコシステムの特徴や市場理解を深める
2	事業領域におけるキープレーヤーをマッピング、戦略にあったパートナーを特定
3	渡英により英国進出の足掛かりを作る

募集対象

対象企業	日本のスタートアップまたは日本人創業者のスタートアップ
ステージ	アーリー（技術成熟度レベル(TRL): 5-7)
分野	創薬バイオ / 細胞・遺伝子治療/テックバイオ
その他	海外での事業展開や資金調達意向があること

*渡航対象者等の応募条件の詳細は「04|対象者・応募要件」をご確認ください



1 オンラインプログラム



採択社数：6-8社程度

現地プログラムの前にオンラインにてキックオフウェビナーを開催するほか、各スタートアップのビジネス分野、状況、ニーズに基づいてメンターのマッチングを実施する。

2 東京プログラム



英国ライフサイエンスエコシステムに精通した専門家メンター2名を招聘して、採択企業に対してワークショップや相互性のあるグループコーチング、個別メンタリング等を実施。英国現地プログラムに向けて、メンターとのコネクション強化及び英国及び欧州市場の理解やビジネス慣習の理解へつなげる。

3 英国現地プログラム



英国（ロンドン、オックスフォードまたはケンブリッジ）にて現地KOLからのワークショップや現地医学研究所や医療施設への訪問、更にDemo dayを開催。現地にてKOLや研究機関、投資家、エンジェルネットワーク、潜在顧客へのヒアリングを通じて、現地エコシステムや市場をより理解するとともに、今後の臨床試験や規制当局からの承認取得、市場開拓や資金調達の足掛かりとする。

1 オンラインプログラム

現地プログラムの前にオンラインにてキックオフウェビナーを開催するほか、各スタートアップのビジネス分野、状況、ニーズに基づいてメンターのマッチングを実施。

日程

2024年10月 ~2025年1月

概要

- **各社エキスパートによるメンタリング（1回/2週間程度）**

- 英国でのライフサイエンススタートアップのビジネスグロース支援に関する知見・経験豊富なメンターをアサイン、必要に応じ他エキスパートへの紹介等も行い効果を最大化する。
- 英国ビジネス展開戦略策定、現地でのミーティング等を想定したピッチのブラッシュアップなどの支援を提供。

- **ラーニングセッション**

- 英国マーケットインサイトや規制等、英国でのビジネス展開に必要な知識をインプットする。

2 東京プログラム

英国でのライフサイエンス分野の研究開発支援や事業化支援に精通した専門家メンター2名を招聘して、採択企業に対してワークショップや相互性のあるグループコーチング、個別メンタリング等を実施。英国現地プログラムに向けて、メンターとのコネクション強化及び英国及び欧州市場の理解やビジネス慣習の理解へつなげる。

日程 10月23日（水）、24日（木）

場所 JETRO本部（東京）

概要

英国のライフサイエンス業界の有識者や起業経験者を招へいし、英国進出やパートナー探索に関するワークショップを実施。参加全社のピッチ及びフィードバック、個別メンタリング等も実施予定。

- ※ 全プログラム共通使用言語：英語
- ※ プログラムの内容は変更となる場合があります

3 英国現地プログラム

英国（ロンドン、オックスフォードまたはケンブリッジ）にて現地KOL(Key Opinion Leader)からのワークショップや現地医学研究所や医療施設への訪問、更に Demo day を開催。

日程 2025年1月20日（月）～30日（木）※予定

概要

• 英国関連施設・機関訪問

- 主要施設の訪問を通じ、英国ライフサイエンス分野の最新状況の共有、並びに関係者とのネットワーキングに貢献。
- 訪問先（例）：

[The London Bio Science Innovation](#)

Centre Kings Cross Knowledge Quarter にあるラボ施設。ライフサイエンス・テクノロジー関連企業向けの英国内最大ハブの一つ。

[Scale Space](#)

西ロンドンに新しく生まれたイノベーション地域に位置する、野心的ビジネスの成長加速に必要な人・サービス・スペースへのアクセスが可能なコミュニティ。

• ミーティング・ネットワーキング支援

- 英国滞在中のビジネスミーティング設定をサポート。成功に向けたメンタリングやピッチコーチングの機会も提供。
- 最終日にはDemo dayを開催、50名以上の聴講者を招集予定。

02 PROGRAM STRUCTURE | プログラム構成 – 支援機関の紹介

URL: <https://medcityhq.com/>



About MedCity London

ロンドン市・市内アカデミアのヘルス・サイエンスセンターの共同出資で設立された、ヘルス・ライフサイエンス分野における世界トップレベルのクラスター組織。同チーム・ネットワークは**400以上のエンジェルとVCのネットワーク**を持っており、多数のスタートアップを成功に導いてきた業界専門家、経験豊富なメンター・戦略パートナーで構成されています。スタートアップアクセラレーション・ビジネスサポートの分野で10年以上最先端を走り続けてきました。英国という世界トップクラスのライフサイエンスエコシステムの中で国際協力を加速させることにより、さらなるイノベーションと、英国ライフサイエンス分野でのスキル・タレントの構築をミッションとしている。



パートナーコネクション

UCL Partners、King's Health Partners、Imperial College Health Partnersを始めとする Medcityの保有する戦略パートナー及び投資家ネットワークへを提供



ロンドンライフエコシステム活用

毎年50以上のイベントをエコシステムパートナーと共に主催しています。ロンドンエコシステムの最新情報を提供し、支援企業をエコシステムへ組み込む



資金調達支援

400以上のエンジェル投資家およびVCのネットワークを保有し、Medcityの投資ハブでピッチングを行った企業は、過去5年間で3,000万ポンド以上を調達



ライフサイエンス業界を加速化

2022年の実績として、Medcityを通じて25の研究協力が実現されたほか、3つの新たな遺伝子治療ハブが導入される
(MedCity 2023 Impact Report)

ロンドン ライフサイエンスエコシステム



- 世界トップクラスのサイエンスクラスターであるオックスフォードとケンブリッジがロンドン近隣に位置。
- ヨーロッパのトップ製薬企業のR&D拠点、さらに臨床研究における世界トップ15大学のうちの3大学がロンドンに集中。
- 人材・機会・イノベーションの集まる理想的な環境。世界トップクラスの臨床研究センターや医療機関（Welcome Trust等）、多様な（多人種にわたる）被験者、ヨーロッパ最大の人材プールを保有。

※一例



Dr Simon Hepworth

インペリアル・カレッジ・ロンドンにてエンタープライズチームのディレクターを務める。エンジニアリング・製造・ソフトウェア分野を含む様々な企業での15年のキャリアを持つ。



Dr Andrew Tingey

知財戦略リード。20年以上にわたるライセンス・知財まわにおける様々な商取引の経験を持つ。



Dr Mark Fisher

30年以上にわたるヘルス・テクノロジービジネスの創出経験者。ビジネス創出の実績は公的機関・民間企業双方にまたがる。

03 SCHEDULE | スケジュール



定員

- 6-8社

対象企業

対象企業	日本のスタートアップまたは日本人創業者のスタートアップ
ステージ	アーリー（技術成熟度レベル(TRL): 5-7)
分野	創薬バイオ /細胞・遺伝子治療/テックバイオ
その他	海外での事業展開や資金調達の意向があること

応募要件

プログラム参加者*1は以下の全ての条件を満たすこと

- 日本に本社のあるスタートアップに所属するCXOクラスもしくは海外事業責任者の方
日系スタートアップに所属する方である限り国籍は問わない
- 商談可能な英語力を有すること
- 参加後のアンケート等に協力いただけること*2
- 本プログラムが提供するサービス（オンラインメンタリング等）に参加するための設備・環境を準備可能な方

*1現地プログラム参加費用支援は原則1社2名まで（自社負担で同行は可）とし、本プログラム支援対象者は、オンラインプログラム・東京プログラム・個別メンタリングへの参加を原則とする

*2 随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施する

参加者による費用負担

- 国内移動費
- 英国現地プログラム参加の宿泊費以外の滞在費（渡航費、国内移動費、会期前後の宿泊費、保険代、食事代、VISA代などのその他発生する費用）
- その他「JETROが提供するサービス」以外のすべての費用

主催者による費用負担

- プログラム料
- 英国現地プログラム参加の宿泊費



選考基準

- 招聘するメンターならびにJETROがサポート可能であること
- 本プログラムの参加によって、スケールアップが見込まれること
- 製品、技術、サービスアイデアの新規性や競争優位性があること
- バリュープロポジションが明確であること
- ビジネスモデルの収益性が高く、持続的な成長が見込めること
- 市場需要を証明するトラクションがあること
- 海外展開に適したチーム構成であること
- 原則、他の本年度J-StarXプログラム Advancedコースにて渡航プログラムに参加していないこと、等

応募フォーム

2024年9月13日(金) 17:00 (JST) 締切

-
- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います
 - 必要に応じ、JETROによる個別面談を行う可能性があります
 - 審査結果に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください
 - [別途フォーム](#)より、英語の事業資料をアップロードしてください

1. 英国現地プログラムの参加費用支援は、原則1社2名までです。（自社負担で同行されることは問題ありません）
2. 英国現地プログラム参加については、原則1名は意思決定権のあるCXOクラスの方の渡航をお願いします。
3. 必要に応じて、現地交渉先との面談などにもメンターおよびJETRO職員が同行して、帰国後の成果把握、進捗確認などにご協力をいただきます。
4. 本プログラムの選考通過後は、ジェトロ事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。
（公開内容は事前に確認をします）
5. 原則として、J-StarX事業は同一年度内で1コースのみ参加可能となっております。ご注意ください。

免責事項

[免責事項](#)をよくお読みの上、応募をお願いします。

キャンセル規定

如何なる理由においても、キャンセルは認められません（キャンセル料、もしくは変更料が発生する場合は自社にて負担いただきます）。

09 CONTACT | お問い合わせ



コース名 J-StarX BioUK Launchpad

会社名 JETRO イノベーション部 スタートアップ課

担当者 伊藤・吉田・大田・植田

メール JHUB@jetro.go.jp

